

科目名	マルチメディア演習		担当者名	小田義樹(オダヨシキ)	
開講年次	1	開講時期	後期	クラス	
授業形態	演習	履修方法	選択	単位数	1
ナンバリング	D3060	該当DP	DP2,DP3	実務経験	保険会社勤務
授業概要	<p>本講座ではマルチメディアの要素である静止画、動画、音声等に関する基礎的な知識を学び、静止画、動画、音声等のマルチメディアの取り扱いや編集の仕方について学び、課題としてビデオ作品を制作する。 ドローンの要素技術、操作技術、ドローン関連の法律規制など、ドローンに関する基礎知識から技術的な理論を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. マルチメディアの基礎知識とマルチメディアソフトの基本操作を身に付けて、ビデオ作品の制作ができるようになる。 2. ドローンに関する基礎知識から技術的な理論を学ぶ 3. 情報処理士または上級情報処理士資格を取得する。</p>				
授業計画	回	授業内容		授業外学習（内容と時間）	
	1	オリエンテーション・・・授業の進め方・期末試験・課題作品・発表等について 先輩作成課題ビデオの鑑賞		課題ビデオ制作のための素材 (動画・静止画・音楽)調査	60分
	2	パソコンの性能について DVDの種類とビデオ素材の画質について		パソコンの性能・DVD・画質 についての調査・復習	60分
	3	ビデオ制作の流れとポイントについて テーマ設定Ⅰ(テーマ設定・課題ビデオ制作用素材の説明【自己紹介】)		課題ビデオ制作のテーマ設定 ・シナリオ作成・素材の収集	60分
	4	パワーディレクターの操作学習-1 テーマ設定Ⅱ(テーマ設定・課題ビデオ制作用素材の説明【自己紹介】)		パワーディレクターの操作学習 の復習	60分
	5	パワーディレクターの操作学習-2 テーマ設定Ⅲ(テーマ設定・課題ビデオ制作用素材の説明【自己紹介】)		パワーディレクターの操作学習 の復習	60分
	6	自己紹介ビデオ作品発表・テーマ設定Ⅳ(テーマ設定・シナリオ作成・課題ビ デオ制作用素材の収集)・ドローンを活用するための基礎知識		自己紹介ビデオ作品発表 ドローンの基礎知識	60分
	7	テーマ設定Ⅴ(テーマ設定・シナリオ作成・課題ビデオ制作用素材の収集) ※ドローンの基礎操縦実演実習(8人ずつ)		テーマ設定・シナリオ作成・課 題ビデオ制作用素材の収集	60分
	8	課題ビデオ制作実習Ⅰ ※ドローンの基礎操縦実演実習(8人ずつ)		課題ビデオ用素材の収集・課 題ビデオ制作・ドローンの操縦	60分
	9	課題ビデオ制作実習Ⅱ ※ドローンの基礎操縦実演実習(8人ずつ)		課題ビデオ用素材の収集・課 題ビデオ制作・ドローンの操縦	60分
	10	課題ビデオ制作実習Ⅲ ※ドローンの基礎操縦実演実習		課題ビデオ用素材の収集・課 題ビデオ制作・ドローンの操縦	60分
	11	課題ビデオ制作実習Ⅳ ※ドローンの基礎操縦実演実習		課題ビデオ用素材の収集・課 題ビデオ制作・ドローンの操縦	60分
	12	課題ビデオ制作実習Ⅴ ※ドローンの基礎操縦実演実習		課題ビデオ用素材の収集・課 題ビデオ制作・ドローンの操縦	60分
	13	課題ビデオ作品発表Ⅰ		課題ビデオ作品発表準備	60分
	14	課題ビデオ作品発表Ⅱ		課題ビデオ作品発表準備	60分
	15	まとめ		ムービーメーカーの操作の 復習	60分
教科書	なし				
参考書	サイバーリンク Power Director 18 動画編集入門(玄光社MOOK 速読・速解シリーズ 18)				
成績評価	方法	割合	備考		
	課題作品(内容・技術等評価)	70%	課題作品を未提出の場合は単位未修得となります。		
	実技試験	20%	プリント他の持ち込みは一切認めません。 結果ファイルは返却しません。		
	受講態度	10%	授業に熱心に耳を傾け、活発に質問してください。		
	欠席・遅刻・早退		欠席:-2点、遅刻・早退:-1点、遅刻3回で1回欠席		
履修上の注意	<p>・「情報処理士」「上級情報処理士」の資格を取得するための選択科目です。 ・積極的に授業に参加し、コンピュータのビデオ操作技術の修得みならず、創造性を発揮して課題作品を意欲的に制作してください。課題のビデオ作品未提出の場合は単位未修得となるので注意して下さい。 ・授業中の携帯電話(スマートフォン)・私語・居眠りは厳禁。大幅減点の対象とします(但し、課題作成のために使用する場合はスマートフォン使用を許可することもある)。 ・音声を取り扱いますので、イヤホンを準備しておいて下さい。 ・最大受講者数は40名です。(経営情報コース優先です)</p>				
オフィスアワー			メールアドレス	oda@orioaishin.ac.jp	